

市制 120年の絆

第1回

四日市市は今何歳??

四日市市は、明治30年8月1日生まれの現在118歳。市内最高齢者が107歳ですので、市民の皆さんの誰よりも年上になります。

全国で45番目に市制が施行された本市は、平成29年8月1日には120周年という記念すべき年を迎えます。

120周年の記念イヤーを、市民や企業の皆さんと一体となって盛り上げていきたいと、市民の皆さんから、

四日市市は平成29年8月1日に市制120年を迎えます。本市の歴史を振り返り、市への誇りや愛着を持って未来への展望と一緒に考えてみませんか。

の公募により、キャッチコピーを制定しました。

「120年の絆、これからもずっとこの街で—四日市。」

140件の応募の中から、過去から培われてきた積み重ねと四日市のまちへの愛着、誇り、郷土愛が感じられるこのキャッチコピーが選ばれました。

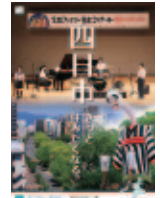
市民の皆さんには、自らの思いをのせていただき、それぞれの四日市を思いながら、120周年を祝っていただきたいと考えています。

今年度は実行委員会準備会を立ち

上げ、記念イヤーに向けて具体的に動き始めます。シンボルマークも決まり次第、このコーナーでもご紹介します。お楽しみに。



四日市 きっと来たくなる



四日市 きっと住みたくなる

「四日市市PRポスター」

問い合わせ先

政策推進課

(☎354-8112 FAX354-3974)



18歳以上の皆さんに投票を呼び掛けるタイトルロゴです。

公職選挙法が改正され、平成28年6月19日以降に公示される国政選挙などから、選挙権年齢が「満18歳以上」に引き下げられることになりました。

この改正は、今年の夏に予定されている参議院議員通常選挙から適用される見込みです。

皆さん、ぜひ投票に行きましょう。

問い合わせ先

選挙管理委員会

(☎354-8269 FAX359-0286)

18歳になったら何ができるのかな。

「車の運転免許が取れるよ。」

はい。そのとおりです。でも、もう一つ。ご存じですか。18歳になったら「選挙権」。

18歳・19歳の皆さんも、この「まち」の代表者を選べるようになりました。

この国が、この「まち」が、将来、どのように進むのか、その行く先を決める代表者を選ぶのが選挙です。

運転免許があれば、車に乗って自分の好きなところへ行くことができるように、選挙権があれば、投票所に行って、自分の思いをこの「まち」へ届けることができるんです。

届け！みんなの思い 選挙に行こう ≥ 18 歳



有料広告掲載欄

入居者 利用者 募集中

サービス付き高齢者向け住宅
デイサービスセンター併設

ときわホーム自由ヶ丘



お問い合わせ資料請求は下記まで

☎059-373-2066

〒513-1124
鈴鹿市自由ヶ丘一丁目17番1号
(三交バス：自由ヶ丘バス停前)
トキワ生活株式会社

三重県取得登録番号103-2/居住の権利形態 賃貸借/利用料の支払い方式 月払い方式

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。